ともに　チャレンジ！
～　美しい「あ・や・が・わ」の創造　～
あらたな文化　やすらぐ校風　がんばる心　わの精神

綾川中学校
学校便り No.32
2023年1月23日

学習の総まとめ「学習の診断(2/14(火))」に向けて

３学期は次年度の「０学期」とも呼ばれ、令和５年度の準備を始める大切な時期です。特に学習に関しては、進級・進学の基盤とすべく１年間の総まとめを行います。このことを踏まえ、各学年団で子どもたちの状況に応じた取組をしています。例えば、３年生の教室では、ぴんと張り詰めた空気感の中、黙々と朝学習に励む姿が、２年生の教室では、「学力強化補充学習」と銘打ち、自分の弱点を踏まえて学力向上に励む姿が、１年生の教室では、「冬休みの宿題確認テスト」で学習した内容の定着を確認する姿が見られます。

ここで２月14日(火)に実施される「学習の診断」の意味や意義を確認しておきます。

【1/20(金)受験に向けた心構え等を聞き入る３年生】

① 中間試験、期末試験同様、教育課程上に位置付けて実施するものであること。
② 文部科学省「学習指導要領」に準拠した問題で学習の到達度を把握するものであること。
➡ 定期試験と異なり、当該学年のこれまでに学習したほぼ全ての範囲から出題されるため、バランスよく学力が定着しているか確認できる。
③ 進路選択に活用できるよう、目標の達成度を確認するものであること。
➡ 香川県公立高校入試と同様、１教科50点×５教科＝250点満点の試験であり、実際の入試でどの程度の得点ができるかという見通しがもてる。

また、以下のような力や習慣が問われることにもなります。

ア 例えば国語であれば、「初見の文章」を読み取りながら解答する必要があり、本当の意味での読解力や、日頃からの本や新聞等の活字に接しているかどうかが大切であること。
イ 例えば英語であれば、実践的コミュニケーション能力をはかるために「リスニング」が重視されるなど、授業における英語科教員やALT、友達等とのコミュニケーション活動が大切であること。更に、未習の単語でも、文中の文脈からその意味の類推が可能な場合は文中で使用されるなど、より一層読解力が求められていること。
【参考】 大学入学共通テストのリスニング問題の配点：200点満点中100点(全体の50%)
香川県公立高校入試のリスニング問題の配点： 50点満点中 12点(全体の24%)

子どもたちは、それぞれに具体的な目標をもち学習を進めているところですが、今後、インフルエンザを含めた感染症の影響が懸念されます。しかし、校内の試験において、感染拡大防止のための別室受験には対応しかねる状況にあります。つきましては、大切な試験ではありますが、感染の拡大を防ぐためにも心配な状況にある場合は受験を控え、健康管理を最優先いただきますようお願いいたします。　※　試験終了後問題配布(希望者) → 自宅受験 → 採点(参考点扱い)

【1/20(金)学力強化補充プリントを解く２年生】

【1/20(金)冬休みの宿題確認テストを解く１年生】